

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 熊本市 】

1 実践テーマ	【 III・V 】
2 実施対象者	白山小学校5年生・6年生
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (総合的な学習の時間)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	児童に対して、ゲストティーチャーとしてパラリンピアンを支える立場からの体験談や講話等を聞く機会を設定し、学校及び家庭での「心と体の健康づくり」をすすめることに資することをねらう。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受付 吉永氏白山小来校 10:00 3校時・1年2組 跳び箱運動の授業参観 10:50～ 4校時・6年3組 走り高跳びの授業参観 11:45～ ・講師(堀内氏・河口氏)来校 13:30頃 ・5、6年担当者との事前打ち合わせ 13:40 ・5校時 14:05～14:50 5・6年合同 講話「魔法の絆(ロープ)」 ・6校時(運動場*雨天時は体育館) 15:00～15:45 5年学年合同授業 題材例「ブラインド・ラン体験」 ・関係者離校 16:30頃
6 主な成果	<p>テーマ(共生や健康づくり)に応じて講話をいただいた。また、5年生とのブラインド・ラン体験では相手のことを考えてサポートすることの大切さを子どもたちが学ぶことができていた。</p> <p>事業後の感想では「オリンピックしか見たことがなかったが、パラリンピックを見てみたいと思った。」という言葉や、「相手のことを考えてサポートできる人になりたいと思った。」などの言葉が多くみられた。ほかにも「堀内さんたちのように、あきらめずにチャレンジできる人になりたい」と書いていた子もいた。</p>

7実践において工夫した点 (事業の特色)	昨年、一昨年はオリンピックの伊藤華英さんに来校いただき、お話ししてもらった。そのため、今年度はパラリンピアンに関わる方から、「支えるスポーツ」についての話を子どもたちに聞いてほしいと思いお願いした。事前に講師について映像などを使いながら学んでいたこともあり、子どもたちの関心は高く、真剣に話を聞くことができていた。
8主な課題等	特にありません。
9来年度以降 の実施予定	来年度もオリパラムーブメントがあるのであれば、実施を希望したいとの声が多かった。